

公益社団法人日本表面真空学会
2021年 通常総会

目 次

議 案

1. 2020年度事業報告書の承認に関する件
 <資料1-1、1-2、1-3>
2. 2020年度決算の承認に関する件
 <資料2-1、2-2>
3. 栄誉会員の議決に関する件
 <資料3>
4. 2021年度役員を選任に関する件
 <資料4>

報告事項

1. 2021年度事業計画書に関する件
 <報告1>
2. 2021年度正味財産増減計算予算書に関する件
 <報告2>

2021年5月22日（土）
WEB会議

2020年度 事業報告書 (2020年4月～2021年3月)

1. 研究成果の検討・交流を目的とした学術講演会、研究会等の開催 (第1号事業)

1-1 通常総会

2020年5月23日、場所；オンライン開催

- *特別講演会；中止
- *名誉会員 (名誉会員・功労会員) の推薦
- *学会賞、真空の匠、功績賞の表彰；延期
- *フェロー 認定；延期
- *講演奨励賞 (若手研究者部門、新進研究者部門、スチューデント部門) の表彰；延期

1-2 2020年日本表面真空学会学術講演会

*ISSS-9の中止に伴い、単独でオンライン開催に移行

2020年11月17日 (火)、18日 (水) 10:00 ~ 16:00 (実用新技術セミナー)

2020年11月17日 (火) ~ 21日 (土) 9:00 ~ 17:00 (オンライン企業展示会)

2020年11月19日 (木) ~ 21日 (土) 学術講演会

11/19 午後 表彰式・ポスターセッション、摩擦の科学研究部会国際セッション

11/20 午後 SPM 研究部会国際セッション

*招待講演・研究部会セッション講演・一般講演 (口頭およびポスター)

ポスターセッション以外はZoom、ポスターセッションはRemoを用いた運営

- *受賞記念講演 (学会賞・論文賞・会誌賞・奨励賞・技術賞・熊谷記念真空科学論文賞・女性研究者賞)
- *講演奨励賞 (若手研究者部門・新進研究者部門・スチューデント部門) の選考
- *5月の総会 (中止) で表彰すべきであった分 (学会賞・フェロー・講演奨励賞) の表彰
- *論文賞・会誌賞・奨励賞・技術賞・産業賞・学会賞・真空の匠・フェロー・熊谷記念真空科学論文賞の表彰
- *実用新技術セミナーを学術講演会に先駆けて開催。企業展示はセミナーと同時に開始
- *バーチャルシステムを用いたオンライン企業展示を、企業相談室 (Remo) を設けて運営
- *募集形式の変更 (事前受付、参加費を当日受付より割引、講演登録と予稿提出を一元化)
- *アトラス社 Confit システムを講演会 HP (Zoom、Remo の入り口)、プログラム、予稿集として使用

1-3 支部研究会等

(関西支部主催)

*2020年度関西支部総会

2020年4月2日、場所；キャンパスプラザ京都6階 第8講習室、参加人数:75名 (うち議決権行使59名)

*第12回「役に立つ真空技術入門講座」

2020年9月3日～4日、場所；Webexによるオンライン講習会、参加者：89名

(中部支部主催)

*2020年中部支部総会・講演会

2020年4月、メールによる審議

*第20回中部支部学術講演会「若手講演会」

2020年12月19日、場所；オンライン開催、

招待講演；3件、一般講演；14件、参加人数；32名

(関東支部主催)

*関東支部総会

2020年4月、COVID-19の影響によりメールベースによる審議・投票を実施

*第5回関東支部講演大会

COVID-19の影響のため中止

*第1回支部役員会

2020年5月28日、オンライン開催

*第2回支部役員会

- 2020年7月30日、
- * 実用新技術セミナー（本部学術講演会と併催、本部産業連携委員会・関東・関西支部と合同）
2020年11月17-18日、場所；オンライン開催、参加者数；120名
 - * 東日本合同セミナー（東北・北海道支部と合同開催及び第3回支部役員会）
2020年12月12日、オンライン開催、参加者数；130名
 - * 第3回支部役員会
2021年1月14日、オンライン開催
(東北・北海道支部主催)
 - * 第1回役員会
(初回審議) 2020年3月23-27日、オンライン開催、回答提出者 24名 定足数 15名
(再審議) 2020年4月2-8日、オンライン開催、回答提出者 16名 定足数 15名
 - * 東北・北海道支部総会
2020年4月30日-5月7日、場所；オンライン開催
委任状23通、参加8人で31人、定足数7名なので成立
 - * 東北・北海道支部 関東支部合同セミナー（共同主催）
「薄膜分析シリーズ Vol.6 「特別企画」 これまでの表面薄膜分析シリーズを振り返って」
2020年12月12日（土）13:00～17:00 場所；Zoomによるオンライン形式（受講料無料）
参加者；120名
 - * 2020年度支部講演大会（第2回支部役員会併設）
2021年3月4-5日、場所；Zoomにてオンライン開催
(九州支部主催)
 - * 九州支部総会
2020年4月11日、メール審議（議決権行使書による回答）、議決権行使者（委任）33名
 - * 九州支部特別講演会：中止
 - * 九州支部学術講演会（九州表面・真空研究会2020）「新奇な薄膜・表面現象とその応用の最前線」：中止
 - * 九州支部セミナー
 - 1) 「グラフェン・セミナー」「有機エレクトロニクスセミナー」の合同開催
2020年12月23日、オンライン（福岡大学主催）、参加者数；30名
 - 2) 「表面・界面構造セミナー」
2021年3月26日、オンライン（九州大学主催）、参加者数；35名

1-4 国際事業

- * The 4th Asia-Pacific Symposium on Solid Surfaces (APSSS-4) 実施
2020年9月13日～17日（**1年延期**）、ホテル沖縄かりゆしアーバンリゾート・ハナ
- * 第9回表面科学に関する国際シンポジウム (ISSS-9) 実施
2020年11月15日～19日（**1年延期**）、サンポート高松（サンポートホール高松&かがわ国際会議場）
- * 第13回新規材料およびデバイスの原子レベル評価 (ALC' 21) 準備
2021年10月17日～22日、万国津梁館（沖縄）
- * 第22回真空国際会議 (IVC-22) 準備
2022年9月11日～16日、札幌コンベンションセンター

1-5 ダイバーシティ

- * 第1回女性研究者賞の募集・審査・決定、および表彰
- * 2020年日本表面真空学会学術講演会（会期：11月19-21日、web開催）にて授賞式、および受賞者の招待講演（2件）
- * 日本表面真空学会女性研究者賞及び、他組織からの関連賞受賞会員の研究紹介を、学会誌の特集号として企画（2021年3月号）

1-6 研究部会

(ソフトナノテクノロジー研究部会)

- * 国際会議への協賛

会合名：第11回ナノ構造とナノエレクトロニクスに関する国際ワークショップ

(11th International Workshop on Nanostructures & Nanoelectronics)

主催団体 東北大学電気通信研究所

開催期日 2021年 3月 1日(月)～ 2日(火)

開催地 東北大学電気通信研究所

(電極表面科学研究部会)

*2020年日本表面真空学会学術講演会 部会セッション「蓄電デバイスと表面科学」

2020年11月21日、場所；オンライン(ZOOM)、依頼講演；1件、一般講演；3件

(放射光表面科学研究部会)

*SPRING-8 ユーザー協同体顕微ナノ材料科学研究会・日本表面科学会放射光表面科学研究部会・日本表面科学会プローブ顕微鏡研究部会 合同シンポジウムの開催(予定)

2021年3月10日-11日、場所：オンライン

(表面分析研究部会)

*アドホックセミナー「表面分析における定量」

COVID-19の影響のため中止

*幹事会

2020年12月、メール会議

(摩擦の科学研究部会)

*2020年日本表面真空学会学術講演会 部会セッション

「Japan-Germany International Symposium on "Friction beyond Scale, Materials, and Interfaces"」

2020年11月19日、場所；オンライン(ZOOM)、依頼講演；5件

(データ駆動表面科学研究部会)

*2020年日本表面真空学会学術講演会 部会セッション「高次元表面科学データからのデータ駆動的な情報抽出」

2020年11月19日、場所：オンライン(ZOOM)、依頼講演；6件

(プローブ顕微鏡研究部会)

*2020年日本表面真空学会学術講演会 部会セッション「International Symposium on SPM and related Nano-Science」

2020年11月20日、場所：オンライン(ZOOM)、依頼講演5件

*SPRING-8 ユーザー協同体顕微ナノ材料科学研究会・日本表面科学会放射光表面科学研究部会・日本表面科学会プローブ顕微鏡研究部会 合同シンポジウムの開催(予定)

2021年3月10日-11日、場所：金沢大学サテライトプラザあるいはオンライン

(スパッタリングおよびプラズマプロセス技術部会)

*第164回定例研究会「スパッタ等の真空プロセスでつくる発光・受光デバイス」

2020年9月7日、場所；オンライン開催(ZOOM)、参加者；31名

*第165回定例研究会・第17回技術交流会

2021年1月25日、場所；オンライン開催(ZOOM)、参加者；28名

*第166回定例研究会「エネルギー問題に取り組む成膜技術～低温・高速・高品質成膜を実現するAD法～」

2021年3月26日、場所；オンライン開催(ZOOM)、参加者；40名

*2020年日本表面真空学会学術講演会 部会セッション「安心・安全な生活を支えるスパッタ成膜技術」

2020年11月19日、場所；オンライン開催(ZOOM)、一般講演6件

*スパッタリング技術講習会「プロセス用プラズマの生成・計測・応用」

2020年12月7日、場所；オンライン開催(ZOOM)、受講者14名

*SP 部会賞

・受賞者：三菱マテリアル株式会社 三田工場 技術開発室

梅本啓太、金子大亮、岡野 晋、杉内幸也、大友健志、塩野一郎

・受賞タイトル：フラットパネルディスプレイのTFT配線に適用可能な耐久性の高い黒色化スパッタ膜およびスパッタリングターゲットの開発

・授賞式および受賞記念講演：2021年3月26日、場所；オンライン開催(ZOOM)

*168回幹事会

2020年6月2日～6月28日までの間 メール審議

*第169回幹事会

2020年7月15日(水) 13:00～15:00 オンライン (WebEx)

*第170回幹事会

2020年10月29日(木) 13:30～15:00 オンライン (Zoom)

*第171回幹事会

2021年2月24日(水) 16:00～18:00 オンライン (Zoom)

*第172回幹事会

2021年3月26日(金) 10:30～11:40 オンライン (Zoom)

*メール審議

2020年8月26日(水)～28日(金) 入会申込の審査

2020年12月2日(水)～4日(金) 第165回定例研究会・第17回技術交流会の実施方法

(真空技術研究部会)

(マイクロビームアナリシス技術部会)

*幹事会 3回開催 (2020年7月14日、2020年11月19日、2021年2月19日)

*キックオフミーティング

2020年7月21日、場所；豊田理研5名+東京事務局5名+Web59名

*2020年度第1回研究会

2020年7月21日、場所；オンライン、依頼講演；2件、参加者；69名

*SIMS研究会13

2020年9月25日、場所；オンライン、依頼講演；4件、ポスター15件、参加者；110名

*2020年度研修セミナー「走査電子顕微鏡とその周辺技術」

2020年10月29-30日、場所；オンライン、依頼講演；8件、総合ディスカッション、参加者；44名

*2020年度第2回研究会

2020年日本表面真空学会学術講演会 部会セッション

2020年11月19日、場所；オンライン、依頼講演；5件、一般講演；2件

*2020年度第3回研究会

2021年1月27日、場所；オンライン、依頼講演；3件、参加者；54名

*ALC' 21 準備委員会 10回開催

*表彰規程の整備「神賞、JVSS Microbeam Analysis Award 表彰規程」

*国際協力

JSPS 二国間事業申請・採択「Fundamentals for micro-area in vivo analysis in atmosphere (大気圧における生体マイクロ領域分析のための基礎)」、(スロバキア参加者10名、日本参加者5名))

*IUMAS

2020年8月11日 IUMAS council meeting、場所；オンライン

日本の担当変更 (JSPS→JVSS, 齊藤→大門、福谷)

IUMAS-8 Banff, Canada で2023年6月18-24日に予定

IUMAS-8のInternational advisory committee memberに原田研氏推薦

*データベースの冊子寄贈とデジタルデータのHP掲載「絶対測定に基づくオージェおよび二次電子分光スペクトルのデータベース」

(若手研究部会)

*第3回日本表面真空学会若手部会研究会

2020年10月26日～27日、場所；オンライン開催 (zoom)、参加者；44名、講演件数；4件
パネルディスカッション「with コロナ時代の研究・教育の知恵」

2. 教育・育成を目的とした講習会、セミナー等の開催 (第2号事業)

2-1 基礎講座

*第69/70回表面科学基礎講座「表面・界面分析の基礎と応用」

2021年1月14日（木）～2月15日（月）、オンデマンド配信によるオンライン開催、参加者数；74名

*出張真空講座（1回）

2021年3月24日（水）、オンライン開催、参加者数；18名

*オンライン真空講習会入門講座

2020年10月19日（月）～31日（土）、オンデマンド配信によるオンライン開催、参加者数；57名

*オンライン真空講習会

2020年11月2日（月）～30日（月）、オンデマンド及びライブ配信によるオンライン開催、参加者数；99名

*第11回社会人のための表面科学ベーシック講座

2020年12月7日（月）～13日（日）、オンデマンド配信によるオンライン開催、参加者数；25名

2-2 セミナー：開催なし

2-3 市民講座

*中部支部市民講座：中止

*関東支部市民企画 市岡元気共催「世界一大きいシャボン玉」

2020年8月21日、Youtube 動画公開、再生回数139,661回（2021年3月27日現在）

*2020年度東北・北海道支部市民講座

2021年3月4日よりYoutubeにて講師2名の講演動画を配信

*九州支部市民講座：中止

3. 研究成果の公開を目的とした学会誌、学術図書及びデータベース等の刊行（第3号事業）

3-1 会誌「表面と真空」

*会誌「表面と真空」の刊行 年間12号

3-2 電子ジャーナル「e-Journal of Surface Science and Nanotechnology」

*ジャーナルVol.18の発行（2020年1月～12月）、通常論文：52編（うちALC'19会議録26編）

*国際会議 ALC'19 会議録の刊行

*科研費「令和三年度研究成果公開促進費：国際情報発信強化」の申請

*EBSCO社によるジャーナル公開に関する契約の実施（準備中）

3-3 出版

*図説表面分析ハンドブック（担当著者110人、550ページ程度）の出版に向けた作業

第2校を終えて巻頭言の準備中（12月1日現在）、出版予定2021年4月下旬刊行

*「談話室（海外研究体験記）」の出版企画について、豪華房とのやり取りをしながら中身の具体的なたたき台案を作成
今後、委員のうち6名の委員が各章のエディターとなりそれぞれの章に割り当てた委員と協力して編集作業を行う

タイトル（案） そうだ！ 海外へ行こうー理工系留学経験者の生の声ー

第0章（仮） コロナ禍での海外研究を経験して

1章 はじめに：留学準備フローチャート

2章 海外研究体験記 米国編

3章 海外研究体験記 欧州編

4章 海外研究体験記 アジアなど南米・北米編

5章 経験者のアドバイス（エンカレッジ、受け入れを考えている人を読者層に）

4. 技術者の資格認定・付与（第4号事業）

4-1 認証事業

*第21回表面科学技術者資格認定試験

2020年12月5日、場所；オンライン開催、受験者数；12名、合格者数；10名

*真空主任技術者審査（4名を認定）

*真空技術者の更新認定（主任17名、1級43名、2級100名）

5. 規格・標準の調査、制定と推進（第5号事業）

- * ISO/TC 112（真空技術）への新規ISO規格案（非蒸発ゲッターポンプの性能試験方法）の提案
- * ISO/TC 112（真空技術）WG2への日本代表の派遣（エキスパート1名）
2020年11月30日、場所；Web会議
- * JIS8126-1（真空技術 一般用語）改正のためのJIS原案作成（委員会2回、分科会2回）
- * 規格標準報告会（真空展併催行事）（日本真空工業会規格標準委員会と合同）
2020年10月14日～11月13日（オンデマンド配信） 受講者 ～110名
- * 個別ISOに関わるWGの開催
（非蒸発ゲッターポンプ1回、スピニングロータ真空計1回、クライオポンプ3回）
- * 真空装置用フランジの形状や真空装置用図記号に関わる調査

6. その他目的を達成するために必要な事業（第6号事業）

6-1 産業連携

- * 法人正会員・維持会員・賛助会員の増強策に関して検討
第305回研究例会 10/27 (Web開催)、第306回研究例会（2月開催予定）、見学会（今年度は中止）
- * 会誌広告掲載の勧誘
- * 本学会に関係する企業が参画する学術講演会、研究会等における企業展示会等を支援する
2020年日本表面真空学会学術講演会(11/19-21)に併設して実用新技術セミナー開催(9/17, 18)及び企業展示会(9/17-21)を開催
- * 真空展を日本真空工業会と協力して開催する
真空展実行委員会への参画：4/16、6/24、8/4、10/28、12/8
当初、VACUUM2020真空展（10/14-16）を開催する予定で進めたが、臨時6団体主催者合同会議（6/30、7/14）をもって通常開催を中止した。代わりにWebでの開催(10/14-11/13)とした。その影響で、真空展フォーラム・シンポジウム、光学薄膜技術セミナー、薄膜基本技術講座、大学・公的機関における真空科学・技術・応用の最先端研究の紹介コーナーと学生ツアーは開催中止した。規格標準報告会はWebで実施した。主催者ブースの代わりに学会紹介のスペースをWeb上に確保した。

6-2 広報

- * Web サーバの統合を進め本会および各支部・部会からの情報発信の基盤を整備
(Web 関連) 学会組織の改編を踏まえてCMS Designer を増改築した。
(Web 関連) 本会および各支部・部会による企画を効果的に周知するために大型バナーを表示する枠組みを構築した。
(Web 関連) Google カスタム検索を導入し、キーワードによるコンテンツのアクセスを容易にした。
(その他) 日本表面真空学会としてのプライバシーポリシーを正式に策定した。

6-3 理事会で認められた事項

- * 組織・体制の検討
- * 個人会員の増強策に関して検討

6-4 各種委員会の開催

理事会	6回	2020年4.5.7.9.11月	2021年2月
学術講演会委員会	数回	適宜、電子メール会議	
国際事業委員会		適宜、電子メール会議	
ダイバーシティ推進委員会	1回	2020年10月（その他 電子メール会議）	
企画委員会	1回	2020年8月、適宜電子メール会議	
教育・育成委員会	9回	2020年6.7.8（2回）.9.10.12月	2021年1.2月
産業連携委員会	5回	2020年6.7.9.10.12月	
広報委員会	1回	2020年10月に電子メール会議	
会誌編集委員会	7回	2020年4.5.7.9.11月	2021年1.3月
出版委員会	2回	2020年7.12月（その他10月、11月個別関係者打ち合わせ）	
学会賞等選定委員会	2回	2020年12月	2021年1月

論文賞等選定委員会	2回	2020年6.7月
e-Journal 編集委員会		適宜電子メール会議
認証事業委員会		
(表面技術者専門委員会・WG)	7回	2020年7.8.10(2回) .11.12月 2021年1月
(真空技術者委員会・試験委員会)	3回	2020年5.9月 2021年1月
規格標準化委員会	5回	2020年4.7.9.12月 2021年2月
関西支部役員会	2回	2020年4.7月
中部支部役員会	1回	2020年12月
関東支部役員会	4回	2020年5.7.12月 2021年1月
東北・北海道支部役員会	2回	2020年4月 2021年3月
九州支部	3回	2020年4.6月 2021年2月

事業報告 別紙1

日本表面真空学会 論文賞

該当なし

日本表面真空学会 熊谷記念真空科学論文賞

受賞者：清水元希、鈴木菜摘、坪井 嶺、倉橋裕之、荒川一郎、山川紘一郎*

所 属：学習院大学物理学科

論 文：超高真空テラヘルツ分光装置の開発：真空蒸着 D₂O 氷のスペクトルの温度依存性

「表面と真空」 Vol. 61-4 236-243

日本表面真空学会 会誌賞1

受賞者：高橋克幸*・高木浩一

所 属：岩手大学理工学部

論 文：パルスパワーによる水中プラズマの形成と環境浄化および農水分野への利用

「表面と真空」 Vol. 61-3 131-142

日本表面真空学会 会誌賞2

受賞者：Kenichi Ozawa^{1*}, Susumu Yamamoto², Kazuhiko Mase^{3,4}, Iwao Matsuda^{2,5}

所 属：¹Department of Chemistry, Tokyo Institute of Technology、²Institute for Solid State Physics, The University of Tokyo、³Institute of Materials Structure Science, High Energy Accelerator Research Organization (KEK)、⁴SOKENDAI (The Graduate University for Advanced Studies)、⁵Institute of Multidisciplinary Research for Advanced Materials

論 文：A Surface Science Approach to Unveiling the TiO₂ Photocatalytic Mechanism: Correlation between Photocatalytic Activity and Carrier Lifetime

「e-Journal of Surface Science and Nanotechnology」 Vol. 17 (2019) 130-147

日本表面真空学会 奨励賞

受賞者：福田 美実^{1,2} (井上 枝実³・四本松 康太³・清水 麻希・本間 芳和^{1,3*})

所 属：¹東京理科大学 グローバルサイエンスキャンパス、²洗足学園高等学校、³東京理科大学 理学部 物理学科

論 文：垂直配向カーボンナノチューブを用いた最大静止摩擦力の測定

「表面と真空」 Vol. 62-1 39-43

日本表面真空学会 技術賞

受賞者：高橋 善和*

所 属：株式会社 TI

論 文：大電力パルススパッタリング法 (HiPIMS) 用の電源を自社で開発、異常放電を抑制しながら成膜速度を向上

「表面と真空」 Vol. 6-12 724-730

日本表面真空学会 産業賞1

受賞社：東京電子株式会社 (法人正会員)

受賞対象：大電力パルススパッタリング法 (HiPIMS) 用の電源を自社で開発、異常放電を抑制しながら成膜速度を向上

日本表面真空学会 産業賞2

受賞社：太陽日酸株式会社 (法人正会員)

受賞対象：AlN、GaN などの紫外発光デバイス用および先端デバイス用 MOCVD

日本表面真空学会 学会賞

業 績：「その場観測内殻分光法による表面分子プロセスの解明」

受賞者：近藤 寛 (慶應義塾大学)

業績：「ナノ構造における伝導現象の理論解析に関する研究」
受賞者：渡邊 聡（東京大学）

業績：「原子間力顕微鏡による高分子ナノメカニクスの研究」
受賞者：中嶋 健（東京工業大学）

日本表面真空学会 功績賞

受賞者：高橋 主人（元大島商船高等専門学校）
太田 英二（慶應大学名誉教授）

日本表面真空学会 真空の匠

該当なし

日本表面真空学会 フェロー

業績：「表面・界面ナノ構造の力学・摩擦に関する理論的・数値的研究」
受賞者：佐々木成朗（電気通信大学）

業績：「環境制御型走査プローブ顕微鏡の開発と実用化」
受賞者：粉川 良平（株式会社島津製作所）

講演奨励賞（若手研究者部門、新進研究者部門、スチューデント部門）

（若手研究者部門）

小野田 穰（アルバータ大学） 講演番号 3Da04Y
「原子間力顕微鏡を用いた Pauling の化学結合論の検証」
武安光太郎（筑波大学 数理物質系） 講演番号 2Ea03Y
「ミトコンドリア電子伝達系の熱産生解析」

（新進研究者部門）

田中 駿介（東京大学物性研究所） 講演番号 3Ca05R
「THz パルス光による Pt 表面における第二高調波発生の変調」
岩田 孝太（東京大学大学院新領域創成科学研究科） 講演番号 3Da05R
「原子間力顕微鏡による氷表面構造の高分解能観察」

（スチューデント部門）

松尾 淳平（大阪大学大学院 工学研究科） 講演番号 2Cp04S
「光スイッチング CO₂/ギ酸相互変換のための MOF 利用リバーシブル触媒の開発」
八木 理子（成蹊大学大学院 理工学研究科） 講演番号 1Ea12S
「直流反応性マグネトロンスパッタ法で作製した酸化タングステン薄膜におけるエレクトロクロミック特性の印加電圧依存性」
五十嵐陽彦（金沢大学大学院 自然科学研究科） 講演番号 3Da11S
「3D-SFM を用いたバイアス電圧に依存して変化するイオン液体/金電極界面構造のサブナノスケール構造解析」
越田 裕之（京都大学大学院 理学研究科） 講演番号 3Bp09S
「Au(110)-(1x2) 表面における NO の磁性」
佐藤 大輝（大阪大学大学院 基礎工学研究科） 講演番号 3Ca02S
「電気化学 X 線光電子分光法によるグラファイト電極の電位に応じた界面イオン液体の局所構造変化の解析」
小野 真聖（東京大学新領域創成科学研究科） 講演番号 2Ep12S
「無酸素 Ti 薄膜の真空排気性能評価と活性化機構の考察」

佐藤 優大 (東京大学物性研究所) 講演番号 2Ba05S

「Si(111)微傾斜面上のPb単原子層超伝導体におけるステップ誘起臨界磁場増大効果」

ハンデガードオルヤン (北海道大学大学院理学院、物質・材料研究機構) 講演番号 3Cp02S

「Infrared plasmonic epitaxial LaB₆ films for high-temperature thermal emitters」

堀井 耀 (東京理科大学大学院 工学研究科) 講演番号 3Ep06S

「垂直電場下での二層グラフェンの熱電性能の最適化」

安達 有輝 (大阪大学大学院 工学研究科) 講演番号 3Bp05S

「原子間力顕微鏡によるルチル型TiO₂(110)表面上の吸着酸素原子とCO分子の観察」

女性研究者賞 (若手女性研究者優秀賞、女子大学院生優秀賞)

(若手女性研究者優秀賞)

南谷 英美 (分子科学研究所)

「表面界面における量子多体効果の理論研究」

永村直佳 (物質・材料研究機構)

「放射光軟X線分光によるグリーンデバイスのナノ表界面電子状態評価に関する研究」

(女子大学院生優秀賞)

該当なし

2020 年度会員の動向

	2020/3/31 現在	入退会者数		2021/3/31 現在
		入会	退会	
1) 特別名誉会員	3 名	0	0	3 名
2) 名誉会員	33 名	0	0	33 名
3) 功労会員	70 名	4	0	74 名
4) 個人正会員	1656 名	58	133	1581 名
5) 法人正会員	109 社	4	9	104 社
口数	160 口	6	9	157 口
6) 学生会員	399 名	139	170	368 名
7) 維持会員	9 社	0	1	8 社
口数	9 口	0	1	8 口
8) 賛助会員	53 社	2	6	49 社
口数	55 口	2	6	51 口
9) 購読会員	68 社	2	2	68 社
口数	71 口	2	2	71 口
合 (1+2+3+4+6)	2161 名	201	303	2059 名
(4+5)	1765 名(社)	62	142	1685 名(社)
計 (5+7+8+9)	239 社	8	18	229 社

入会：復活 7 名（個正 4 名、学 3 名）含む

入会・退会：正→功 4 名、学→個正 7 名、復活取消 1 名、維持→賛助 1 社、
賛助→法正 2 社、賛助→購読 1 社に変更含む

スパッタリングおよびプラズマプロセス技術部会（S P 部会）会員動向

会員区分	会費	会員数	2020 年 4/1- 2021 年 3/31 入退会
個人会員	3,000 円	29 名	入会 3 名、退会 2 名
法人会員（小規模企業）	40,000 円	4 社	—
法人会員	100,000 円	14 社	退会 2 社

マイクロビームアナリシス技術部会 会員動向

	MBA 個人 部会員総数	JVSS 個人部会員内訳			MBA 法人 部会員数
		正会員	名誉会員	非会員	
発足時 2020.5	77	43	8	26	0
2020.11	88	46	8	34	14
2021.2	91	48	8	35	14
2021.4	91	49	8	34	15

2020年度開催 他学協会協賛等一覧表

(2020年4月1日～2021年3月31日)

開催日	会 合 名	主催学会名
2020年		
7/2	電気化学会セミナーA「初心者のための電気化学測定法―基礎編」	電気化学会
8/31-9/4	第26回真空ウォーキングコース	日本真空工業会
9/9-11	第23回XAFS討論会	日本XAFS研究会
9/14-16	第71回コロイドおよび界面化学討論会	日本化学会コロイドおよび界面化学部会
9/15-16	第84回半導体・集積回路技術シンポジウム	電気化学会電子材料委員会
9/16	第36回低温工学基礎技術講習会	低温工学・超電導学会関西支部※関西支部協賛
9/17-18	第13回トライボロジー入門西日本講座	日本トライボロジー学会
9/18	SPring-8 シンポジウム 2020 (公財) 高輝度光科学研究センター, 理化学研究所放射光科学研究センター	SPring-8 ユーザー協同体 (SPRUC),
10/1-2	第1回トライボロジー入門オンライン講座	日本トライボロジー学会
10/7-9	第39回電子材料シンポジウム (EMS-39)	電子材料シンポジウム運営委員会
10/12	電気化学セミナーB「初心者のための電気化学測定法―実習編」	電気化学会
10/13-16	第6回材料WEEK	日本材料学会
10/14	ADMETA plus シンポジウム 2020	ADMETA 委員会
10/15	【6/4から日程変更】2020 センシング技術応用セミナー センシング技術応用研究会, 大阪府技術協会	
10/15-16	炭素材料学会基礎講習会	炭素材料学会
10/23	20-1 高分子表面研究会	高分子学会高分子表面研究会
10/23	応用物理学会東海支部基礎セミナー	応用物理学会東海支部
10/26-28	第11回マイクロ・ナノ工学シンポジウム	日本機械学会マイクロ・ナノ工学部門
10/26-28	熱測定オンライン討論会 2020	日本熱測定学会
10/26-28	第37回「センサ・マイクロマシンと応用システム」 電気学会センサ・マイクロマシン部門	
10/28-29	第56回X線分析討論会	日本分析化学会X線分析研究懇談会
10/28-30	第41回日本熱物性シンポジウム	日本熱物性学会
11/4, 11	令和2年度第1回材料科学実践講座	日本材料科学会
11/11	日本希土類学会第38回講演会	日本希土類学会
11/11-13	トライボロジー会議 2020 秋 別府	日本トライボロジー学会
11/12-13	膜シンポジウム 2020	日本膜学会
11/13	第49回薄膜・表面物理基礎講座	応用物理学会薄膜・表面物理分科会
11/19-20	【1年延期日程未定】42nd International Symposium on Dry Process (DPS2020) 第42回ドライプロセス国際シンポジウム組織委員会	
11/20	第31回プラズマエレクトロニクス講習会 応用物理学会プラズマエレクトロニクス分科会	
11/20	早稲田大学各務記念材料技術研究所オープンセミナー 早稲田大学各務記念材料技術研究所	

11/20-21	第 63 回シンポジウム「顕微鏡オンラインフォーラム 2020」	日本顕微鏡学会
11/26	第 9 回講習会「X 線反射率法による薄膜・多層膜の解析」	応用物理学会埋もれた界面の X 線・中性子解析研究会
11/27	第 39 回光がかかわる触媒化学シンポジウム	触媒学会光触媒研究会
12/3-4	第 22 回関西表面技術フォーラム	※関西支部協賛 表面技術協会関西支部, 表面技術協会ウェットプロセス研究部会, 電気鍍金研究会
12/4-5	第 21 回「イオンビームによる表面・界面の解析と改質」特別研究会	応用物理学会・薄膜表面物理分科会
12/8-10	第 100 回 2020 年度秋季低温工学・超電導学会	低温工学・超電導学会
12/9-11	第 47 回炭素材料学会年会	炭素材料学会
12/9-11	ASTEC2021	ASTEC 実行委員会
12/10-11	走査型プローブ顕微鏡(34)&ICSPM28	応用物理学会薄膜・表面物理分科会
12/11	第 19 回ナノテクノロジー総合シンポジウム (JAPAN NANO 2021)	文部科学省ナノテクノロジープラットフォーム, 物質・材料研究機構ナノテクノロジープラットフォームセンター
12/11-18	SEMICON Japan Virtual	SEMI
12/16-18	令和 2 年度教育講座「進化を遂げる μ -TASlab-on-a-chip organ-on-a-chip」	神奈川県立産業技術総合研究所
2021 年		
1/6-7	第 17 回ノートパソコンで出来る原子レベルのシミュレーション入門講習会	日本材料学会
1/18	第 29 回放射線利用総合シンポジウム	大阪ニュークリアサイエンス協会, 大阪府立大学研究推進機構
1/22-23	第 26 回電子デバイス界面テクノロジー研究会	応用物理学会薄膜・表面物理分科会/シリコンテクノロジー分科会
1/27-29	第 38 回プラズマプロセス研究会/第 33 回プラズマ材料科学シンポジウム	応用物理学会プラズマエレクトロニクス分科会
1/29	第 38 回高分子表面研究会基礎講座	高分子学会高分子表面研究会
1/29	炭素材料学会 1 月セミナー	炭素材料学会
2/9	低速陽電子実験施設研究会	KEK 物構研 PF 低速陽電子実験施設
2/26	理研シンポジウム第 23 回「トライボコーティングの現状と将来」	トライボコーティング技術研究会, 理化学研究所大森素形材工学研究室
3/4	第 2 回世界エンジニアリングデー記念シンポジウム	日本工学会
3/4	ISSP ワークショップ「先端軟 X 線科学への基幹技術」	東京大学物性研究所
3/4-5	第 12 回日本放射光学会若手研究会	日本放射光学会
3/7-11	ISPlasma2021/IC-PLANTS2021	応用物理学会
3/8-9	IIP2021 情報・知能・精密機器部門 (IIP 部門) 講演会	日本機械学会
3/9-11	2020 年度量子ビームサイエンスフェスタ	高エネルギー加速器研究機構物質構造科学研究所, J-PARC センター, 総合科学研究機構, PF ユーザーアソシエーション, J-PARC MLF 利用者懇談会
3/17	KISTEC 教育講座「軽くて強いだけじゃないナノマテリアル—セルロースナノファイバーの真価」	神奈川県立産業技術総合研究所

2021年度開催 他学協会協賛等一覧表

(2020年4月1日～2021年3月31日)

開催日	会 合 名	主催学会名
2021年		
5/14	2021年度「ぶんせき講習会」(基礎編その1)	
	日本分析化学会近畿支部, 近畿分析技術研究懇話会※関西支部協賛	
5/19-20	第37回希土類討論会	日本希土類学会
5/19-21	第101回2021年度春季低温工学・超電導学会	低温工学・超電導学会
5/20-22	ナノ学会第19回大会	ナノ学会
5/24-26	トライボロジー会議2021春東京	日本トライボロジー学会
5/26-28	電子機器トータルソリューション展2021	日本電子回路工業会
5/28	腐食防食部門委員会 第335回例会	日本材料学会
6/3-4	2021年度「界面コロイドラーニング第37回現代コロイド・界面化学基礎講座」	
	日本化学会コロイドおよび界面化学部会	
6/14-16	第77回学術講演会	日本顕微鏡学会
6/22	2021 センシング技術応用セミナー	センシング技術応用研究会
7/2	2021年KECセミナー	KEC 関西電子工業振興センター※関西支部協賛
7/15	第49回薄膜・表面物理セミナー	応用物理学会薄膜・表面物理分科会
9/21-23	日本流体力学会 年会2021	日本流体力学会
10/26-29	第34回マイクロプロセス・ナノテクノロジー国際会議(MNC2021)	応用物理学会
12/13-17	Materials Research Meeting 2021(MRM2021)	日本MRS

2020年度開催 他学協会共催等一覧表

(2021年4月1日～2021年3月31日)

開催日	会 合 名	主催学会名
2021年		
3/10-11	顕微ナノ材料科学研究会、放射光表面科学研究部会、プローブ顕微鏡研究部会合同シンポジウム	顕微ナノ材料科学研究会、放射光表面科学研究部会、プローブ顕微鏡研究部会

貸借対照表

2021年3月31日

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1.流動資産			
現金預金	87,539,668	73,285,737	14,253,931
未収会費	466,000	935,000	△ 469,000
未収金	3,867,400	528,000	3,339,400
仮払金	5,042	77,255	△ 72,213
流動資産合計	91,878,110	74,825,992	17,052,118
2.固定資産			
(1)基本財産			
定期預金	30,000,000	30,000,000	0
基本財産合計	30,000,000	30,000,000	0
(2)特定資産			
周年記念事業引当預金	6,000,000	6,000,000	0
国際会議引当預金	17,500,000	15,500,000	2,000,000
若手育成基金引当預金	2,250,000	2,250,000	0
九州支部周年記念事業引当預金	400,000	0	400,000
退職給付引当預金	1,050,000	1,125,000	△ 75,000
ローラーメダル表彰事業引当預金	14,696,372	13,174,872	1,521,500
特定資産合計	41,896,372	38,049,872	3,846,500
(3)その他固定資産			
電話加入権	81,283	81,283	0
差入保証金	2,345,241	2,345,241	0
国際会議前払金	13,145,000	10,145,000	3,000,000
その他固定資産合計	15,571,524	12,571,524	3,000,000
固定資産合計	87,467,896	80,621,396	6,846,500
資産合計	179,346,006	155,447,388	23,898,618
II 負債の部			
1.流動負債			
未払金	980,618	1,436,557	△ 455,939
前受会費	22,888,482	22,491,000	397,482
前受収益	210,000	300,000	△ 90,000
預り金	130,148	151,548	△ 21,400
仮受金	6,900,000	50,000	6,850,000
流動負債合計	31,109,248	24,429,105	6,680,143
2.固定負債			
退職給付引当金	1,050,000	1,125,000	△ 75,000
固定負債合計	1,050,000	1,125,000	△ 75,000
負債合計	32,159,248	25,554,105	6,605,143
III 正味財産の部			
1.指定正味財産			
寄付金	34,696,372	33,174,872	1,521,500
合併財産受入収益	10,000,000	10,000,000	0
指定正味財産合計	44,696,372	43,174,872	1,521,500
(うち基本財産への充当額)	(30,000,000)	(30,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(14,696,372)	(13,174,872)	(1,521,500)
2.一般正味財産	102,490,386	86,718,411	15,771,975
(うち特定資産への充当額)	(26,150,000)	(23,750,000)	(2,400,000)
正味財産合計	147,186,758	129,893,283	17,293,475
負債及び正味財産合計	179,346,006	155,447,388	23,898,618

正味財産増減計算書

2020年4月1日から2021年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1.経常増減の部			
(1)経常収益			
基本財産運用益	3,006	3,000	6
基本財産受取利息	3,006	3,000	6
受取会費	30,144,000	30,680,000	△ 536,000
正会員受取会費	15,434,000	16,189,000	△ 755,000
法人正会員受取会費	7,900,000	8,000,000	△ 100,000
学生会員受取会費	646,000	732,000	△ 86,000
維持会員受取会費	800,000	900,000	△ 100,000
賛助会員受取会費	2,040,000	2,200,000	△ 160,000
購読会員受取会費	1,065,000	812,000	253,000
SP部会受取会費	1,850,000	1,847,000	3,000
MBA部会受取会費	409,000	0	409,000
事業収益	20,344,706	53,058,076	△ 32,713,370
受取参加費	8,644,900	32,610,020	△ 23,965,120
受取広告料	6,378,500	7,611,736	△ 1,233,236
受取ブース出展料	1,440,000	8,274,580	△ 6,834,580
受取投稿料	270,000	175,118	94,882
受取別刷頒布代	1,994,000	2,020,500	△ 26,500
受取会誌頒布代	1,290,960	1,323,280	△ 32,320
受取出版物頒布代	80,200	705,950	△ 625,750
受取著作権料	163,569	154,009	9,560
受取出版物印税	82,577	182,883	△ 100,306
受取補助金等	520,000	1,480,000	△ 960,000
受取国庫補助金	520,000	1,100,000	△ 580,000
受取地方公共団体補助金	0	380,000	△ 380,000
雑収益	305,535	973,482	△ 667,947
受取利息	2,237	2,596	△ 359
雑収益	303,298	970,886	△ 667,588
経常収益計	51,317,247	86,194,558	△ 34,877,311
(2)経常費用			
事業費	42,403,400	73,481,415	△ 31,078,015
給料手当	12,855,654	12,542,024	313,630
臨時雇賃金	165,385	927,696	△ 762,311
福利厚生費	1,934,192	2,127,437	△ 193,245
退職金共済掛金	340,200	363,006	△ 22,806
会議費	0	360,327	△ 360,327
旅費交通費	535,899	8,501,042	△ 7,965,143
通信運搬費	3,733,945	4,554,822	△ 820,877
消耗品費	415,455	422,106	△ 6,651
印刷製本費	9,029,967	13,391,968	△ 4,362,001
光熱水料費	279,212	321,767	△ 42,555
リース料	603,778	1,176,036	△ 572,258
賃借料	4,299,610	3,987,965	311,645
諸謝金	2,620,806	4,290,876	△ 1,670,070
租税公課	993,100	1,427,600	△ 434,500
負担金	338,702	797,288	△ 458,586
委託費	2,662,827	8,522,936	△ 5,860,109
会場費	1,099,090	5,538,703	△ 4,439,613
支払手数料	395,579	339,111	56,468
雑費	100,000	3,888,705	△ 3,788,705
管理費	3,668,366	5,487,187	△ 1,818,821
役員報酬	227,484	165,590	61,894

給料手当	1,428,406	1,220,386	208,020
退職給付引当金繰入額	150,000	180,000	△ 30,000
退職給付費用	15,000	0	15,000
退職金共済掛金	37,800	40,334	△ 2,534
福利厚生費	214,910	236,382	△ 21,472
旅費交通費	55,803	96,880	△ 41,077
支払報酬	390,594	382,007	8,587
会議費	6,528	1,299,400	△ 1,292,872
通信運搬費	54,638	53,106	1,532
印刷製本費	20,041	45,305	△ 25,264
賃借料	477,734	443,107	34,627
消耗品費	40,635	19,184	21,451
消耗什器備品費	154,440	766,908	△ 612,468
光熱水料費	31,024	35,752	△ 4,728
支払手数料	25,942	9,673	16,269
リース料	56,086	39,273	16,813
租税公課	2,300	1,400	900
雑費	0	94,500	△ 94,500
雑損失	279,000	358,000	△ 79,000
経常費用計	46,071,766	78,968,602	△ 32,896,836
当期経常増減額	5,245,481	7,225,956	△ 1,980,475
2.経常外増減の部			
経常外収益			
受取寄付金	10,526,494	0	10,526,494
当期経常外増減額	10,526,494	0	10,526,494
当期一般正味財産増減額	15,771,975	7,225,956	8,546,019
一般正味財産期首残高	86,718,411	79,492,455	7,225,956
一般正味財産期末残高	102,490,386	86,718,411	15,771,975
II 指定正味財産増減の部			
受取寄付金	1,521,500	200,000	1,321,500
当期指定正味財産増減額	1,521,500	200,000	1,321,500
指定正味財産期首残高	43,174,872	42,974,872	200,000
指定正味財産期末残高	44,696,372	43,174,872	1,521,500
III 正味財産期末残高	147,186,758	129,893,283	17,293,475

正味財産増減計算書内訳表

2020年4月1日から2021年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
I 一般正味財産増減の部				
1.経常増減の部				
(1)経常収益				
基本財産運用益	3,006	0		3,006
基本財産受取利息	3,006	0		3,006
受取会費	21,778,500	8,365,500		30,144,000
正会員受取会費	10,803,800	4,630,200		15,434,000
法人正会員受取会費	5,530,000	2,370,000		7,900,000
学生会員受取会費	452,200	193,800		646,000
維持会員受取会費	560,000	240,000		800,000
賛助会員受取会費	1,428,000	612,000		2,040,000
購読会員受取会費	745,500	319,500		1,065,000
SP部会受取会費	1,850,000	0		1,850,000
MBA部会受取会費	409,000	0		409,000
事業収益	20,344,706	0		20,344,706
受取参加費	8,644,900	0		8,644,900
受取広告料	6,378,500	0		6,378,500
受取ブース出展料	1,440,000	0		1,440,000
受取投稿料	270,000	0		270,000
受取別刷頒布代	1,994,000	0		1,994,000
受取会誌頒布代	1,290,960	0		1,290,960
受取出版物頒布代	80,200	0		80,200
受取著作権料	163,569	0		163,569
受取出版物印税	82,577	0		82,577
受取補助金等	520,000	0		520,000
受取国庫補助金	520,000	0		520,000
雑収益	145,480	160,055		305,535
受取利息	182	2,055		2,237
雑収益	145,298	158,000		303,298
経常収益計	42,791,692	8,525,555		51,317,247
(2)経常費用				
事業費	42,403,400	0		42,403,400
給料手当	12,855,654	0		12,855,654
臨時雇賃金	165,385	0		165,385
福利厚生費	1,934,192	0		1,934,192
退職金共済掛金	340,200	0		340,200
旅費交通費	535,899	0		535,899
通信運搬費	3,733,945	0		3,733,945
消耗品費	415,455	0		415,455
印刷製本費	9,029,967	0		9,029,967
光熱水料費	279,212	0		279,212
リース料	603,778	0		603,778
賃借料	4,299,610	0		4,299,610
諸謝金	2,620,806	0		2,620,806
租税公課	993,100	0		993,100
負担金	338,702	0		338,702
委託費	2,662,827	0		2,662,827
会場費	1,099,090	0		1,099,090
支払手数料	395,579	0		395,579
雑費	100,000	0		100,000
管理費	0	3,668,366		3,668,366
役員報酬		227,484		227,484

給料手当	0	1,428,406	1,428,406
退職給付引当金繰入額	0	150,000	150,000
退職給付費用	0	15,000	15,000
退職金共済掛金	0	37,800	37,800
福利厚生費	0	214,910	214,910
旅費交通費	0	55,803	55,803
支払報酬	0	390,594	390,594
会議費	0	6,528	6,528
通信運搬費	0	54,638	54,638
印刷製本費	0	20,041	20,041
賃借料	0	477,734	477,734
消耗品費	0	40,635	40,635
消耗什器備品費	0	154,440	154,440
光熱水料費	0	31,024	31,024
支払手数料	0	25,942	25,942
リース料	0	56,086	56,086
租税公課	0	2,300	2,300
雑損失	0	279,000	279,000
経常費用計	42,403,400	3,668,366	46,071,766
当期経常増減額	388,292	4,857,189	5,245,481
2.経常外増減の部			
経常外収益			
受取寄付金	10,526,494		10,526,494
当期経常外増減額	10,526,494		10,526,494
当期一般正味財産増減額	10,914,786	4,857,189	15,771,975
一般正味財産期首残高			86,718,411
一般正味財産期末残高			102,490,386
II 指定正味財産増減の部			
受取寄付金	1,521,500	0	1,521,500
当期指定正味財産増減額	1,521,500	0	1,521,500
指定正味財産期首残高			43,174,872
指定正味財産期末残高			44,696,372
III 正味財産期末残高			147,186,758

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 引当金の計上基準

退職給付引当金・・・期末退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	30,000,000	0	0	30,000,000
小 計	30,000,000	0	0	30,000,000
特定資産				
周年記念事業引当預金	6,000,000	0	0	6,000,000
国際会議引当預金	15,500,000	5,000,000	3,000,000	17,500,000
若手育成基金引当預金	2,250,000	0	0	2,250,000
九州支部周年記念事業引当預金	0	400,000	0	400,000
退職給付引当預金	1,125,000	150,000	225,000	1,050,000
ローレルメダル表彰事業引当預金	13,174,872	1,521,500	0	14,696,372
小 計	38,049,872	7,071,500	3,225,000	41,896,372
合 計	68,049,872	7,071,500	3,225,000	71,896,372

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	30,000,000	(30,000,000)	—	—
小 計	30,000,000	(30,000,000)	—	—
特定資産				
周年記念事業引当預金	6,000,000	—	(6,000,000)	—
国際会議引当預金	17,500,000	—	(17,500,000)	—
若手育成基金引当預金	2,250,000	—	(2,250,000)	—
九州支部周年記念事業引当預金	400,000	—	(400,000)	—
退職給付引当預金	1,050,000	—	—	(1,050,000)
ローレルメダル表彰事業引当預金	14,696,372	(14,696,372)	—	—
小 計	41,896,372	(14,696,372)	(26,150,000)	(1,050,000)
合 計	71,896,372	(44,696,372)	(26,150,000)	(1,050,000)

4. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
国庫補助金	日本規格協会	0	520,000	520,00	0	
合 計		0	520,000	520,00	0	

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

(単位：円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	定期預金	30,000,000	0	0	30,000,000
特定資産	周年記念事業引当預金	6,000,000	0	0	6,000,000
	国際会議引当預金	15,500,000	5,000,000	3,000,000	17,500,000
	若手育成基金引当預金	2,250,000	0	0	2,250,000
	九州支部周年記念事業引当金	0	400,000	0	400,000
	退職給付引当預金	1,125,000	150,000	225,000	1,050,000
	ローレル表彰事業引当預金	13,174,872	1,521,500	0	14,696,372
	特定資産計	38,049,872	7,071,500	3,225,000	41,896,372

2. 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	1,125,000	150,000	225,000	0	1,050,000

財 産 目 録

2021年3月31日現在

(単位：円)




貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)				
現金	手元保管	本部	運転資金として	75,110
		放射光研究部会		71,125
預金	ブロープ顕微鏡研究部会	郵便振替貯金	運転資金として	3,468
		本郷四局160-6-84613		517
普通預金	みずほ銀行本郷支店1055846	本郷局140-4-5161	運転資金として	9,785,085
		本郷局150-7-5390		9,226,205
みずほ銀行本郷支店1469020	みずほ銀行本郷支店2720673	本郷四局00100-3-623379	運転資金として	467,059
		普通預金		78,176
みずほ銀行本郷支店2720703	みずほ銀行本郷支店2720711	みずほ銀行本郷支店1342251	運転資金として	13,645
		みずほ銀行本郷支店2973407		77,679,473
みずほ銀行本郷支店2990271	みずほ銀行本郷支店2794413	みずほ銀行本郷支店4654138	運転資金として	30,786,509
		みずほ銀行本郷支店2794421		111,162
みずほ銀行本郷支店2794464	みずほ銀行本郷支店2794448	みずほ銀行本郷支店3839474	運転資金として	127,149
		みずほ銀行本郷支店2794456		6,140
みずほ銀行本郷支店2831815	みずほ銀行本郷支店4032146	三菱UFJ銀行本店0901793	運転資金として	265,810
		みずほ銀行本郷支店4162244		3,637,521
みずほ銀行本郷支店4132329	未収会費	三菱UFJ銀行本店1263669	2019, 2020年度会費91件	9,365,425
		未収金		3月分会費370口、参加費2口、広告料9口
仮払金	仮払金	みずほ銀行本郷支店2794464	2019, 2020年度会費91件	1,227,284
		仮払金		3月分会費370口、参加費2口、広告料9口
				4,898,791
				711,948
				500,943
				278,372
				6,050,111
				243,357
				161,221
				342,071
				250,002
				303,958
				5,780,783
				6,900,022
				466,000
				3,867,400
				5,042
流動資産合計				91,878,110
(固定資産)				
基本財産				
預金	定期預金	りそな銀行本郷支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益事業の財源として使用している	30,000,000
		三菱UFJ銀行本郷支店		10,000,000
特定資産	周年記念事業引当預金	三井住友銀行小石川支店	周年事業の積立資産であり、周年事業の準備資金として管理されている預金	10,000,000
		定期預金/みずほ銀行本郷支店		6,000,000
国際会議引当預金	国際会議引当預金	国際会議引当預金 ISSS	国際会議事業の積立資産であり、国際会議事業の準備資金として管理されている預金	8,500,000
		国際会議引当預金 IVC22		2,000,000
国際会議引当預金	国際会議引当預金	国際会議引当預金 ALC	国際会議事業の積立資産であり、国際会議事業の準備資金として管理されている預金	5,000,000
		国際会議引当預金 ISSP		2,000,000
若手育成基金引当預金	若手育成基金引当預金	定期預金/三菱UFJ銀行本店	若手育成事業の積立資産であり、若手育成事業の準備資金として管理されている預金	2,250,000
		定期預金/みずほ銀行本郷支店		2,250,000
九州支部周年記念事業引当金	九州支部周年記念事業引当金	普通預金/みずほ銀行本郷支店	九州支部周年事業の積立資産であり、九州支部周年事業の準備資金として管理されている預金	400,000
		普通預金/みずほ銀行本郷支店		400,000
退職給付引当預金	退職給付引当預金	定期預金/みずほ銀行本郷支店	退職給付の積立資産であり、退職給付の準備資金として管理されている預金	1,050,000
		定期預金/みずほ銀行本郷支店		1,050,000
ローテーション表彰引当預金	ローテーション表彰引当預金	普通預金/みずほ銀行本郷支店	ローテーション表彰の積立資産であり、表彰の準備資金として管理されている預金	14,696,372
		普通預金/みずほ銀行本郷支店		14,696,372
その他固定資産	電話加入権	電話架設費	電話架設費	81,283
		差入保証金		事務所借上敷金
国際会議前払金	国際会議前払金	ISSS-9会議(2020年開催)準備金	ISSS-9会議(2020年開催)準備金	7,145,000
		ISSP会議(2022年開催)準備金		ISSP会議(2022年開催)準備金
国際会議前払金	国際会議前払金	IVC22会議(2022年開催)準備金	IVC22会議(2022年開催)準備金	3,000,000
		IVC22会議(2022年開催)準備金		3,000,000
固定資産合計				87,467,896
資産合計				179,346,006
(流動負債)				
未払金	前受金	会誌印刷費用、消費税	2021年度会費1,432口、2022年度会費4口、2023, 2024年度会費各1口、2021年度SP部会会費40口、2022年度SP部会会費1口、2021年度MBA会費57口、2022年度MBA会費2口	980,618
		2021年度会費1,432口、2022年度会費4口、2023, 2024年度会費各1口、2021年度SP部会会費40口、2022年度SP部会会費1口、2021年度MBA会費57口、2022年度MBA会費2口		22,888,482
前受収益	預り金	会誌広告	会誌広告	210,000
		源泉所得税、住民税、雇用保険		130,148
仮受金	仮受金	ISSS-9科研費	ISSS-9科研費	6,900,000
		ISSS-9科研費		6,900,000
流動負債合計				31,109,248
(固定負債)				
退職給付引当金	退職給付引当金	従業員3名に対する退職金の支払いに備えたもの	従業員3名に対する退職金の支払いに備えたもの	1,050,000
		従業員3名に対する退職金の支払いに備えたもの		1,050,000
固定負債合計				1,050,000
負債合計				32,159,248
正味財産				147,186,758

監 査 報 告 書

2021年4月14日

公益社団法人日本表面真空学会
会長 重川 秀実 殿

公益社団法人日本表面真空学会

監 事 大門 寛 
監 事 藤田 大介 
監 事 染野光宏 

私たち監事は、公益社団法人日本表面真空学会（2020年4月1日から2021年3月31日まで）の会計及び業務の監査を行いました。その結果につき次のとおり報告します。

1. 監査の方法の概要

- (1) 会計監査については、会計帳簿及び関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて、財務諸表などの正確性を検討しました。
- (2) 業務監査については、理事会及びその他の会議に出席し、理事から業務の報告を徴収し、関係書類など必要と思われる監査手続を用いて、業務執行の妥当性を検討しました。

2. 監査意見

- (1) 貸借対照表、正味財産増減計算書、正味財産増減計算書内訳表、財務諸表に対する注記、附属明細書及び財産目録は、会計帳簿の金額と一致し、法人の収支状況及び財政状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 事業報告書の内容は、真実であると認めます。
- (3) 理事の業務執行に関する不正の行為又は定款に違反する重大な事実はないと認めます。

以上

この写は原本と相違ないことを証明する。

2021年4月17日

会長 重川 秀実



栄誉会員の推挙

名誉会員

該当者無し

功労会員

赤石 憲也 (元核融合科学研究所)
三浦 忠男 (日向寺国際特許事務所)
小川 倉一 (小川創造技術研究所)
齊藤 芳男 (東京大学)
荒川 一郎 (学習院大学)
一村 信吾 (早稲田大学)
川合 眞紀 (分子科学研究所)
笹川 薫 (筑波大学)
楠 美智子 (元名古屋大学)
松本 吉泰 (豊田理化学研究所)

公益社団法人日本表面真空学会

2021 年度理事および監事の選任

【理 事】

安藤 康伸 (産業技術総合研究所)
板倉 明子 (物質・材料研究機構)
市村 正也 (名古屋工業大学)
入江 則裕 (入江工研株式会社)
久保 利隆 (産業技術総合研究所)
桑島 淳宏 (キヤノンアネルバ株式会社)
重川 秀実 (筑波大学)
白木 将 (日本工業大学)
白藤 立 (大阪市立大学)
玉田 薫 (九州大学)
内藤 正路 (九州工業大学)
橋詰 富博 (株式会社日立製作所)
長谷川修司 (東京大学)
濱田幾太郎 (大阪大学)
平野 愛弓 (東北大学)
福井 賢一 (大阪大学)
福谷 克之 (東京大学)
藤川 安仁 (弘前大学)
松井 文彦 (自然科学研究機構分子科学研究所)
松田 巖 (東京大学)
目良 裕 (滋賀医科大学)
山本 貴博 (東京理科大学)
吉田 肇 (産業技術総合研究所)
吉村 雅満 (豊田工業大学)
渡邊 聡 (東京大学)

【監 事】

大岩 烈 (シエンタ オミクロン株式会社)
藤田 大介 (物質・材料研究機構)
染野 光宏 (公認会計士)

2021年度事業計画書（2021年4月～2022年3月）

1. 研究成果の討議・交流を目的とした学術講演会、研究会等の開催（第1号事業）

1-1 通常総会

2021年5月22日、場所；オンライン開催

- *特別講演会 講師；川合真紀先生
- *名誉会員（名誉会員・功労会員）の推薦
- *学会賞、真空の匠、功績賞の表彰
- *フェロー 認定
- *講演奨励賞（若手研究者部門、新進研究者部門、スチューデント部門）の表彰

1-2 2021年日本表面真空学会学術講演会

*現地開催とのハイブリッドで行う場合、12/2, 3が濃厚。

開始日が12/1に前倒しできるかどうかは、ISSS-9の講演件数との関係で未確定。

- *基調講演・招待講演・シンポジウム講演・研究部会セッション講演・オーガナイズドセッション講演・一般講演（口頭およびポスター）
- *受賞記念講演（学会賞・論文賞・会誌賞・奨励賞・技術賞・熊谷記念真空科学論文賞・女性研究者賞）および産業賞の展示
- *講演奨励賞（若手研究者部門・新進研究者部門・スチューデント部門）の選考
- *論文賞・会誌賞・奨励賞・技術賞・産業賞・熊谷記念真空科学論文賞の表彰
- *講演登録システム業務契約（マイページ関連の新システムとどのように同期させるか、議論が必要。）
- *託児所契約（完全にオンラインの場合は中止）

1-3 支部研究会等

（関西支部主催）

- *2021年関西支部総会
2021年4月2日予定
- *第13回「役に立つ真空技術入門講座」（未定）
他支部・本部行事との日程調整が必要であれば検討する
- *秋季合同講演会（日本真空工業会関西支部との合同開催）（未定）
- *実用表面分析セミナー2021（未定）
- *表面科学技術研究会2022（表面技術協会関西支部との合同開催）

（中部支部主催）

- *支部総会・講演会
2021年4月、場所；オンライン開催、講演件数；2件程度、参加人数；30名程度
- *第20回中部支部学術講演会「若手講演会」
2021年12月、場所；オンライン開催、招待講演；1件、一般講演；20件程度、参加人数；30名程度
- *2021年度中部支部シンポジウム「主題（未定）」
2021年10～11月または2022年1月、場所；オンライン開催、講演件数；4件程度、参加人数；30名程度

（関東支部主催）

- *関東支部総会・第6回関東支部講演大会
2021年4月、場所；オンライン開催予定
- *第1回支部役員会（本部総会と併催を予定）
2021年5月22日、場所；オンライン開催予定
- *実用顕微評価技術セミナー（本部産業連携委員会と共催）及び第2回支部役員会
2021年6月、場所；オンライン開催予定
- *第3回支部役員会
2021年8月、場所；オンライン開催予定
- *東日本合同セミナー（東北・北海道支部と合同開催）及び第4回支部役員会
2021年11-12月、場所；オンライン開催予定

- *関東支部セミナー及び第5回支部役員会
2022年1-3月、場所；オンライン開催予定
(東北・北海道支部主催)
- *東北・北海道支部総会、支部役員会
2021年4月、場所；オンライン開催
- *東日本合同セミナー（関東支部と合同開催）
2021年秋、場所、テーマ；未定
- *2021年度東北・北海道支部講演会（支部役員会併設）
2022年3月、場所；東北大学青葉山キャンパス（予定）
- *研究会の共催、講演会補助

(九州支部主催)

- *九州支部総会・特別講演会
2021年4月10日、オンライン開催、特別講演会講師；未定、出席者30名程度
- *九州支部学術講演会（九州表面・真空研究会2021）
2021年6月、オンライン開催、参加者50名程度
特別講演；未定、招待講演；未定
- *九州支部セミナー（動画配信含む）「主題（未定）」
2021年12月、オンライン開催

1-4 国際事業

- *The 4th Asia-Pacific Symposium on Solid Surfaces (APSSS-4) 実施
2021年9月12日～16日、
Okinawa Institute of Science and Technology Graduate University (OIST))
- *第9回表面科学に関する国際シンポジウム (ISSS-9) 実施
2021年11月28日～12月2日、サンポート高松（サンポートホール高松&かがわ国際会議場）
- *第13回新規材料およびデバイスの原子レベル評価 (ALC' 21) 実施
2021年10月17日～22日、万国津梁館（沖縄）
- *第22回真空国際会議 (IVC-22) 準備
2022年9月11日～16日、札幌コンベンションセンター

1-5 ダイバーシティ

- *2021年女性研究者賞の募集と選考・授賞
- *2021年日本表面真空学会学術講演会における関連イベント（詳細は未定）
- *講演会における託児施設及び代替措置の検討
- *各種広報・教育活動（女性の活躍の見える化、女性会員・女子学生獲得のための活動）

1-6 研究部会

(ソフトナノテクノロジー研究部会)

- *2021年日本表面真空学会学術講演会 部会セッション（詳細未定）
- *国際会議への協賛
会合名：第12回ナノ構造とナノエレクトロニクスに関する国際ワークショップ（詳細未定）
- *国内会議への協賛
会合名：電子デバイス研究会（ED研究会）（詳細未定）

(電極表面科学研究部会)

- *「表面と真空」誌への、特集号の提案
- *2021年日本表面真空学会学術講演会 研究部会セッション
- *オンライン講演会の開催

部会会員から発表を募集し、オンラインミーティングを開催することによって、電極表面科学の振興を図る。

(放射光表面科学研究部会)

- *2021年日本表面真空学会学術講演会 部会セッション（詳細未定）

- *SPring-8 ユーザー共同体顕微ナノ材料科学研究会・日本表面真空学会放射光表面科学研究部会・日本表面真空学会プローブ顕微鏡研究部会 合同シンポジウム
(表面分析研究部会)
- *2021 年日本表面真空学会学術講演会 部会セッション (学術講演会の動向と連動)
- *ネット活用セミナーの検討
(摩擦の科学研究部会)
- *2021年日本表面真空学会学術講演会 部会セッション (詳細未定)
- *研究部会主催、共催の種々の研究会の実施予定
 - 1) 摩擦および融合領域にかかわるホットなトピックスを選んで、セミナー形式、シンポジウム形式の国内外の研究会
 - 2) 電通大ナノトライボロジー研究センターと共催の研究会
 - 3) 欧米のナノトライボロジーネットワークとの共同企画
 - 4) 領域探索的色彩を強めて、既存の研究会との共催による参加層の拡大
 - 5) 若手の参加を促し、研究をエンカレッジする試み
- (データ駆動表面科学研究部会)
- *2021 年日本表面真空学会学術講演会 部会セッション (詳細未定)
- *表面科学セミナーの共催 (マテリアルズインフォマティクス実践編)
- *部会主催・共催のセミナーまたは研究会 (詳細未定)
- (プローブ顕微鏡研究部会)
- *2021 年日本表面真空学会学術講演会 部会セッション (詳細未定)
- *SPring-8 ユーザー共同体顕微ナノ材料科学研究会・日本表面真空学会放射光表面科学研究部会・日本表面真空学会プローブ顕微鏡研究部会 合同シンポジウム
- *プローブ顕微鏡に関するワークショップの開催
- *研究部会会員増強
- (スパッタリングおよびプラズマプロセス技術部会)
- *第167回定例研究会
2021年6月頃、場所；未定
- *第168回定例研究会
2021年9月頃、場所；未定
- *第169回定例研究会・第18回技術交流会
2021年12月頃、場所；未定
- *第170回定例研究会
2022年3月頃、場所；未定
- *2021年日本表面真空学会学術講演会 部会セッション
(詳細未定)
- *スパッタリング勉強会 (詳細未定)
- *スパッタリング技術講習会 (詳細未定)
- *SP部会賞の公募と審査
- (真空技術研究部会)
- (マイクロビームアナリシス技術部会)
- *技術部会研究会 年間3回 (出席者 30名程度)
第2回研究会は2021年日本表面真空学会学術講演会 部会セッション
- *研修セミナー「TEMと周辺技術」
2021年4月22-23日、オンライン開催を予定
- *The13th International Symposium on Atomic Level Characterizations for New Materials and Devices '21 (ALC '21)の開催
2021年10月17-22日、場所；沖縄 万国津梁館
準備委員会：MBA研究会開催中に1-2回程度、Web会議5回程度を予定

- *SISS-21 (The 21st The Scientific International Symposium on SIMS and Related Techniques Based on Ion-Solid Interactions) の開催
山梨大学にてオンラインとのハイブリッド開催を予定 (11月下旬から12月初旬を予定)
- *SIMS 研究会 (詳細未定)
- *マイクロビームアナリシス技術部会 榊奨励賞、JVSS Microbeam Analysis Award 授与
- *2020年度に応募したJSPS二国間交流事業(セミナー)が採択された場合、学术交流のためスロバキアを訪問。
(若手研究部会)
- *第4回日本表面真空学会若手部会研究会
2021年11月20日(予定)、場所;オンライン開催(zoom)

2. 教育・育成を目的とした講習会、セミナー等の開催(第2号事業)

2-1 基礎講座

- *第2回オンライン真空講習会入門講座
2021年7月5日(月)~8月31日(火)、オンデマンド及びライブ配信によるオンライン開催
- *第71回表面科学基礎講座「表面・界面分析の基礎と応用」
2021年7月頃、オンデマンド配信によるオンライン開催
- *第56回真空技術基礎講習会
2021年7月27日(火)~7月30日(金)、場所:大阪産業技術研究所
- *表面分析実践講座2021「実践!最新走査電子顕微鏡実習」
2021年8月6日(金)、場所:日本電子株式会社
- *第2回オンライン真空講習会
2021年9月6日(月)~10月29日(金)、オンデマンド及びライブ配信によるオンライン開催
- *第6回真空技術演習講座
2021年10月頃、オンライン開催も検討
- *第12回社会人のための表面科学ベーシック講座
2021年10月頃、オンデマンド配信によるオンライン開催
- *第72回表面科学基礎講座「表面・界面分析の基礎と応用」
2021年10月頃、オンデマンド配信によるオンライン開催
- *第1回オンライン真空講習会応用技術講座
2021年11月頃、オンライン開催
- *薄膜の基本技術講座
2021年12月頃、オンライン開催も検討
- *出張真空技術講座(2回程度)
2021年申し込み受付次第、オンライン開催も検討

2-2 セミナー

- *表面科学セミナー2021「実践!マテリアルズインフォマティクス」
2021年7月頃、ライブ配信によるオンライン開催
- *表面科学セミナー2022「実践!マテリアルズインフォマティクス」
2022年1月頃、ライブ配信によるオンライン開催

2-3 市民講座

- *中部支部市民講座:中止
- *第22回関西支部市民講座(ISSS-9期間中に高松にて開催予定)
ISSS-9の開催形式次第では見合わせる可能性がある
- *関東支部市民企画 Youtube 動画公開
2021年8月(予定)
- *東北・北海道支部市民講座「講演内容;未定」
2021年夏~秋の期間中に開催予定、場所・形式;未定

- *九州支部市民講座「講演内容；未定」
2021年10月、オンライン開催、参加者20名程度

3. 研究成果の公開を目的とした学会誌、学術図書及びデータベース等の刊行（第3号事業）

- 3-1 会誌「表面と真空（正式名称：Vacuum and Surface Science）」
 - *会誌「表面と真空（正式名称：Vacuum and Surface Science）」の刊行 年間12号
 - *電子版「Vacuum and Surface Science（表面と真空）」の刊行
- 3-2 電子ジャーナル「e-Journal of Surface Science and Nanotechnology」
 - *電子ジャーナル Vol. 19 の通常論文の公開出版
 - *各種国際シンポジウム会議録の刊行（2021年に延期された国際会議 ISSS-9 など）
 - *レビュー論文の充実化
 - *投稿ガイドライン、付加機能、企画等、本誌の魅力を高めるための方策の多面的な検討と実施
 - *編集業務の効率化の検討と実施
- 3-3 出版
 - *「図説表面分析ハンドブック」の出版に向けた作業
出版予定；2021年春
 - *「談話室（海外研究体験記）」の出版に向けた作業
 - *新しい企画の立ち上げ

4. 技術者の資格認定・付与（第4号事業）

- 4-1 認証事業
 - *第22回表面科学技術者資格認定試験（東京会場）
2021年7月15日、場所；オンライン
 - *第23回表面科学技術者資格認定試験（大阪会場）
2021年11月13日、場所；オンライン
 - *第10回表面科学専門技術者資格認定試験
2021年9月4日、場所；オンライン
 - *第7回表面科学上級技術者資格認定試験
2021年9月4日、場所；オンライン
 - *第15回真空技術者資格認定，真空主任技術者
2021年9月；書類審査、場所；学会事務局
 - *第18回真空技術者資格認定試験，真空技術者1級，2級
2021年11月、場所；東京会場，大阪会場同時開催

5. 規格・標準の調査、制定と推進（第5号事業）

- *ISO/TC 112（真空技術）への日本代表の派遣（WG3コンビナー1名、エキスパート2名）
2021年春、場所；Webミーティング
- *規格標準報告会（真空展併催行事）（日本真空工業会規格標準委員会と合同）
2021年12月2日（予定）
- *個別ISO及びJISに関わるWGの開催（3回）
- *ISO規格の制改定に関わる調査と推進、及び制改定の各段階において日本の意見の反映を図る
- *JIS規格の制改定に関わる調査と推進
- *表面真空学会規格の調査、制改定、及び推進

6. その他目的を達成するために必要な事業（第6号事業）

- 6-1 産業界との連携
 - *法人正会員・維持会員・賛助会員の増強策に関して検討
研究例会、見学会（2回程度）

- *会誌広告掲載の勧誘

- *本学会に関係する企業が参画する学術講演会、研究会等における企業展示会等を支援する

- *真空展を日本真空工業会と協力して開催する

6-2 広報

- *Web サイトを活用した情報発信を行う

- *部会活動におけるコミュニティ形成とリンクして会員増強を促進する

6-3 理事会で認められた事業

- *組織・体制の検討

- *個人会員の増強策に関して検討

2021年度正味財産増減予算書(2021年4月1日～2022年3月31日)

	2021年度予算		
	公益目的事業会計	法人会計	総合計
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	3,000	0	3,000
受取利息	3,000	0	3,000
受取会費	21,543,000	8,172,000	29,715,000
正会員	10,745,000	4,500,000	15,245,000
学生会員	385,000	165,000	550,000
法人会員	7,690,000	2,340,000	10,030,000
維持会員	560,000	240,000	800,000
賛助会員	1,428,000	612,000	2,040,000
購読会員	735,000	315,000	1,050,000
事業収益	52,941,200	0	52,941,200
受取参加費	36,241,500	0	36,241,500
受取広告料	5,830,000	0	5,830,000
受取ブース出展料	4,930,000	0	4,930,000
受取投稿料	2,500,000	0	2,500,000
受取別刷頒布代	2,130,000	0	2,130,000
受取会誌頒布代	1,000,000	0	1,000,000
受取出版物頒布	99,700	0	99,700
受取著作権料	150,000	0	150,000
受取出版物印税	60,000	0	60,000
受取補助金等	6,400,000	0	6,400,000
受取寄付金	0	0	0
受取寄付金振替額	1,600,000	0	1,600,000
雑収益	1,000,008	30,500	1,030,508
受取利息	8	500	508
その他収益	1,000,000	30,000	1,030,000
経常収益計	83,487,208	8,202,500	91,689,708
(2) 経常費用			
事業費	86,037,685	0	86,037,685
給与手当	15,910,750	0	15,910,750
臨時雇賃金	2,467,450	0	2,467,450
福利厚生費	1,530,000	0	1,530,000
退職共済掛金	334,800	0	334,800
会議費	6,732,500	0	6,732,500
旅費交通費	3,664,400	0	3,664,400
通信運搬費	4,874,780	0	4,874,780
消耗品費	1,725,000	0	1,725,000
印刷製本費	13,552,649	0	13,552,649
諸謝金	7,331,516	0	7,331,516
租税公課	1,197,000	0	1,197,000
光熱水料費	315,000	0	315,000
支払負担金	655,000	0	655,000
委託費	11,472,500	0	11,472,500
雑費	2,704,330	0	2,704,330
会場費	4,819,840	0	4,819,840
賃借料	5,742,000	0	5,742,000
支払手数料	263,170	0	263,170
リース料	745,000	0	745,000
管理費	0	4,121,450	4,121,450
役員報酬	0	250,000	250,000
給料手当	0	906,250	906,250
臨時雇賃金	0	0	0
退職引当繰入額	0	150,000	150,000
福利厚生費	0	170,000	170,000
退職共済掛金	0	37,200	37,200
会議費	0	300,000	300,000
旅費交通費	0	70,000	70,000
通信運搬費	0	40,000	40,000
消耗品費	0	15,000	15,000
消耗什器備品	0	200,000	200,000

2021年度正味財産増減予算書(2021年4月1日～2022年3月31日)

印刷製本費	0	35,000	35,000
光熱水料費	0	35,000	35,000
リース料	0	20,000	20,000
賃借料	0	240,000	240,000
租税公課	0	3,000	3,000
支払手数料	0	150,000	150,000
支払負担金	0	0	0
支払報酬	0	400,000	400,000
雑費	0	100,000	100,000
雑損失	0	1,000,000	1,000,000
経常費用計	86,037,685	4,121,450	90,159,135
当期経常増減額	△ 2,550,477	4,081,050	1,530,573
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
受取寄付金	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 2,550,477	4,081,050	1,530,573
一般正味財産期首残高			97,062,382
一般正味財産期末残高			98,592,955
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額			△ 1,600,000
指定正味財産期首残高			44,696,372
指定正味財産期末残高			43,096,372
Ⅲ 正味財産期末残高			141,689,327